

### たけまさ公一朝食勉強会 2011

#### 「今後の世界と日本経済」

日時：平成23年8月30日（火）7:30朝食

8:00講演

講師：今井澂（いまいきよし）国際コラムニスト

会場：浦和ロイヤルパインズホテル宴会場

会費：1万円

\* 詳細については事務所へご連絡ください。

### 衆議院議員たけまさ公一後援会 「武正杯ゴルフコンペ」

開催日 平成23年9月29日（木）

場所：大宮国際カントリークラブ

さいたま市西区宝来910

参加費：5000円（パーティー費等）

プレー代（11500円）は各自精算ください

\* 詳細については事務所へご連絡ください。

### たけまさ公一を支え、応援する ボランティアスタッフ大募集！

#### ～募集しています～

党員費 年間6000円

サポーター会費 年間2000円

#### がんばれ基金

たけまさ公一を応援する個人献金です。  
(1口500円)×12ヶ月=6,000円より

\*現金 \*振込み \*自動引落し

個人献金は、寄付金控除対象になります。

\* 詳細については事務所へご連絡ください。

### 上記イベントについてのお問い合わせ、申し込みは・・・

TEL 048-832-3810 FAX 048-832-3846

E-mail: voice@takemasa-k.jp ...までお願いいたします。

衆議院議員たけまさ公一 プロフィール 昭和36年(1961年)生まれ。

さいたま市立木崎小、木崎中、県立浦和高校、慶応義塾大学法学部政治学科卒業。

平成元年、松下政経塾卒業。

平成11年4月、埼玉県議会議員2期目当選。平成21年8月30日、衆議院議員4期目当選。

鳩山内閣外務副大臣、第一次菅内閣外務副大臣、(国会)予算委員会理事、海賊テロ特委理事

(民主党)常任幹事、選対筆頭副委員長、地域主権調査会長(埼玉)民主党埼玉県連代表

たけまさ公一事務所・所在地

浦和事務所 さいたま市浦和区北浦和3-6-11松本ビル2階

TEL:048-832-3810 FAX:048-832-3846

岩槻事務所 さいたま市岩槻区本町5-5-12

TEL:048-749-6801 FAX:048-749-6802

国会事務所 千代田区永田町2-1-2第2議員会館312

TEL:03-3508-7062 FAX:03-3519-7715



国政・新時代!

埼玉県(第1区版)  
23年8月1日号

民主党プレス民主編集部  
東京都千代田区永田町1-11-1  
電話 03-3595-9988 (代表)  
民主党埼玉県連広報局  
さいたま市浦和区高砂3-6-16  
電話 048-833-3500  
FAX 048-833-3503  
URL http://minshu.org  
E-mail info@minshu.org

## ～たけまさ公一衆議院議員国会レポート～ 第125号



第二次補正予算が成立(7月25日)  
原発賠償支援法案衆院通過(7月28日)  
復興基本方針を決定(7月29日)  
埼玉県知事選挙、上田知事再選(7月31日)  
民主党埼玉県第1区地方議員並びに幹事

### ブログ「今日のたけまさ」日々更新中!

<http://ameblo.jp/takemasa-koichi/>

皆様のご意見・ご要望をお待ちしています

voice@takemasa-k.jp (アドレス変更になりました。)



## 第2次補正予算が成立（7月25日）

東日本大震災の追加的な復旧対策を盛り込んだ総額1兆9,988億円の「23年度第二次補正予算は25日の参議院本会議で与党と自民・公明両党などの賛成多数により可決、成立しました。補正予算は、生活再建のための「二重ローン」問題対策費（774億円）や東京電力福島第一原発事故の賠償関連経費（2,754億円）が柱です。今回の予算の中で45億円を校庭の表土除去等の放射線低減事業にあてます。文科省は、福島県内の学校の大気中の放射線量の測定結果を原子力安全委員会に報告し、線量が高かった学校など52施設で、校庭の表土を除去して深さ50センチの地中に埋め戻す方法などで平均で75%以上線量が減りました。

また、東日本大震災復旧・復興予備費（8,000億円）は予見し難い予算の不足に緊急に充てるための予備費です。この補正成立を受け、いよいよ本格的な被災地復興にむけた第3次補正予算の検討をはじめていきます。月内にも決める基本方針に沿って復興債を主な財源に10兆円超といわれる3次補正を取りまとめ、9月にも召集される臨時国会に提出を考えております。

## 原発賠償支援法案衆院通過（7月28日）

東京電力福島第一原発事故の賠償を進める為の「原子力損害賠償支援機構法案」は26日に衆院復興特別委員会で民主、自民、公明3党などの賛成多数で可決、28日に衆議院を通過しました。8月上旬には参議院で可決成立する見通しです。

修正案では、国の責任を明確にする条文、将来的に東電の株主など利害関係者の責任を問う文言が加えられました。また、被災者への支払いを迅速に進めるため、政府が東電に代わって賠償金の半分超を仮払いする野党提出の法案も機構法案とともに修正案が出され、可決されました。

## 復興基本方針を決定（7月29日）

政府は29日、東日本大震災復興対策本部を官邸で開催し、復旧・復興事業を盛り込む今後の予算編成の指針となる復興基本方針を決定した。全体の復興期間は11年度から10年間とし、少なくとも23兆円程度が必要になるとしました。うち、当初5年間は「集中復興期間」と位置づけ、19兆円を投入します。被害を最小化する「減災」の考えに基づく地域づくりを掲げ、被災地の個別事情に柔軟に対応しやすい「復興特区制度」や「使い勝手のよい自由度の高い交付金」制度の創設等を盛り込みました。

## 埼玉知事選挙、上田きよし知事再選（7月31日）

「埼玉から日本を変える」をスローガンに、安心・成長・自立自尊の基本理念を訴えた上田知事が再選されました。投票率は24.89%でしたが、今後も上田候補の2期8年の知事としての実績をいかに、政府の地域主権戦略会議委員として地域主権地方分権の推進に全力疾走して行ってほしいです。

### 民主党埼玉県1区総支部地方議員・県政市政担当者



**浅野目 義英**(県議・浦和区)  
昭和33年生まれ  
民主党・無所属の会幹事長  
県土都市整備委員会  
地方分権行政改革特別委員

がんばっていきます。  
応援よろしくお願  
いたします。



**井上 将勝**(県議見沼区)  
昭和54年生まれ  
少子高齢福祉社会対策特別委員  
環境農林委員会



**神崎 功**(市議・緑区)  
昭和30年生まれ  
民主党さいたま市議団団長  
民主党埼玉県連 副代表  
総合政策、議会改革委員会



**原田 健太**(市議・浦和区)  
昭和42年生まれ  
民主党さいたま市議団政調会長  
大都市行政委員会委員長



**高野 秀樹**(市議・岩槻区)  
昭和35年生まれ  
民主党さいたま市議団副団長  
地下鉄7号線延伸事業特委



**三神 尊志**(市議・見沼区)  
昭和55年生まれ  
総合政策委員会委員長  
見沼田圃将来ビジョン委員会



**小柳 嘉文**(市議・浦和区)  
昭和40年生まれ  
市民生活委員会  
見沼田圃将来ビジョン委員会



**武田 和浩**(市議見沼区)  
昭和36年生まれ  
市民生活委員会  
地下鉄7号線延伸事業特委



**松岡 耕一**(緑区)  
昭和51年生まれ  
民主党埼玉第1区総支部幹事  
緑区・県政担当



**末広 慎二**(岩槻区)  
昭和55年生まれ  
民主党埼玉第1区総支部幹事  
岩槻区・市政担当



**石田 昌生**(市議・緑区)  
昭和35年生まれ  
民主党埼玉第1区総支部幹事  
緑区・市政担当